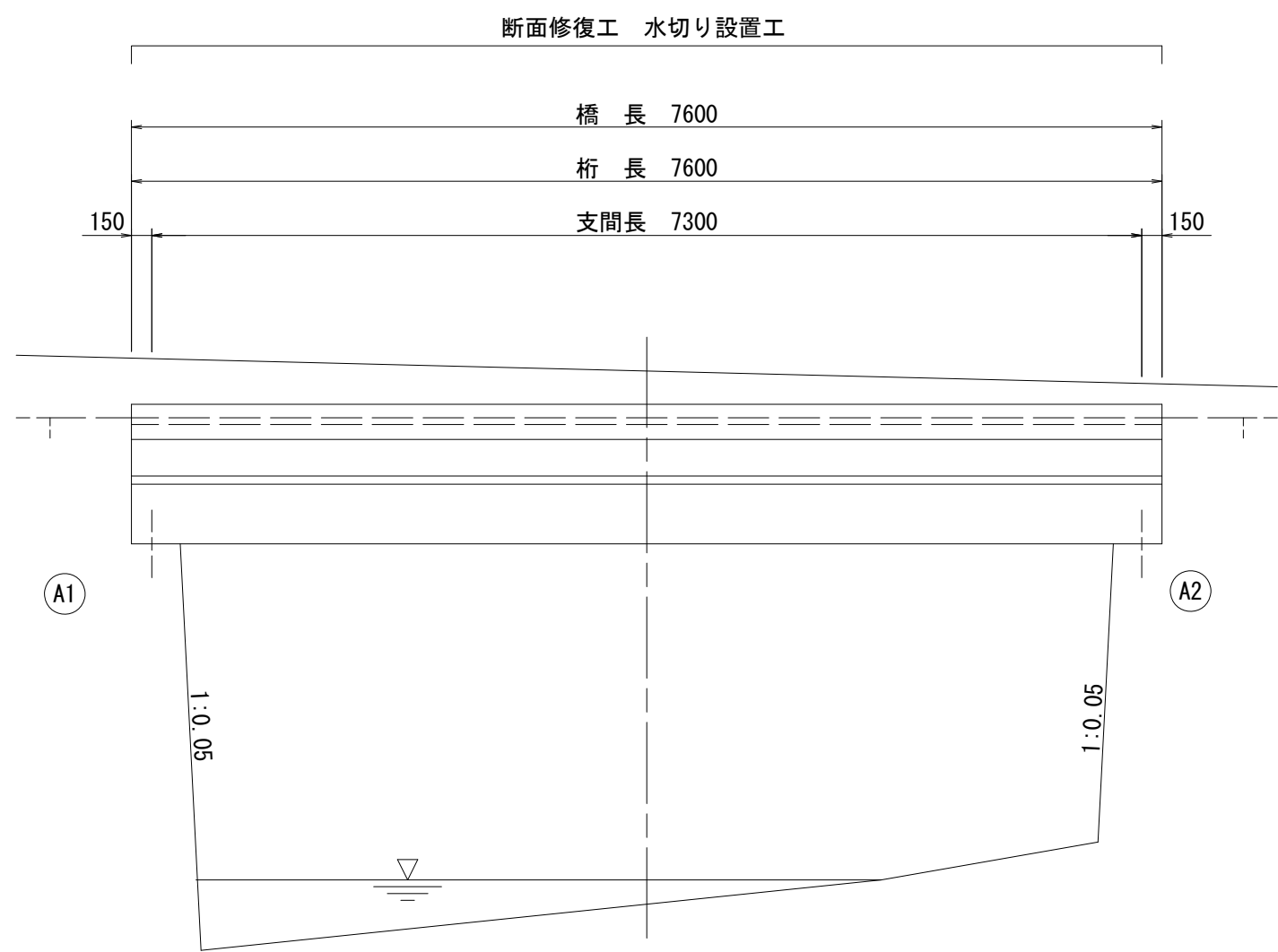


無名橋20 修繕工一般図

S=1:100

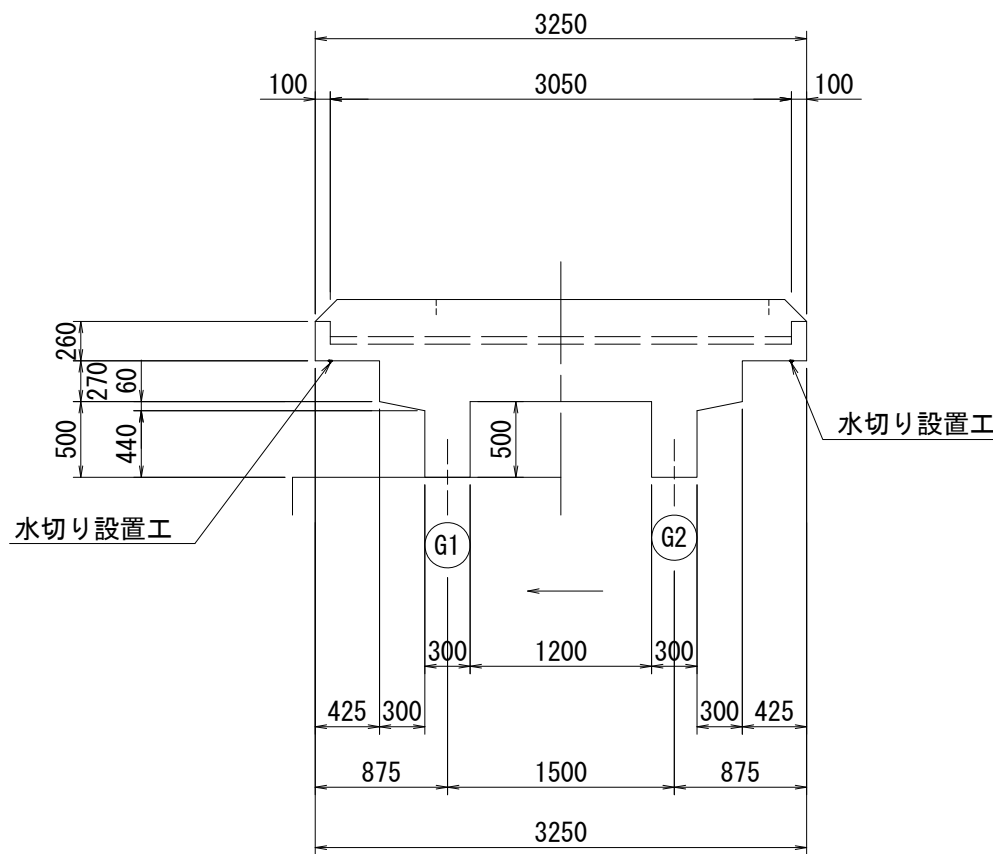
側面図

S=1:50



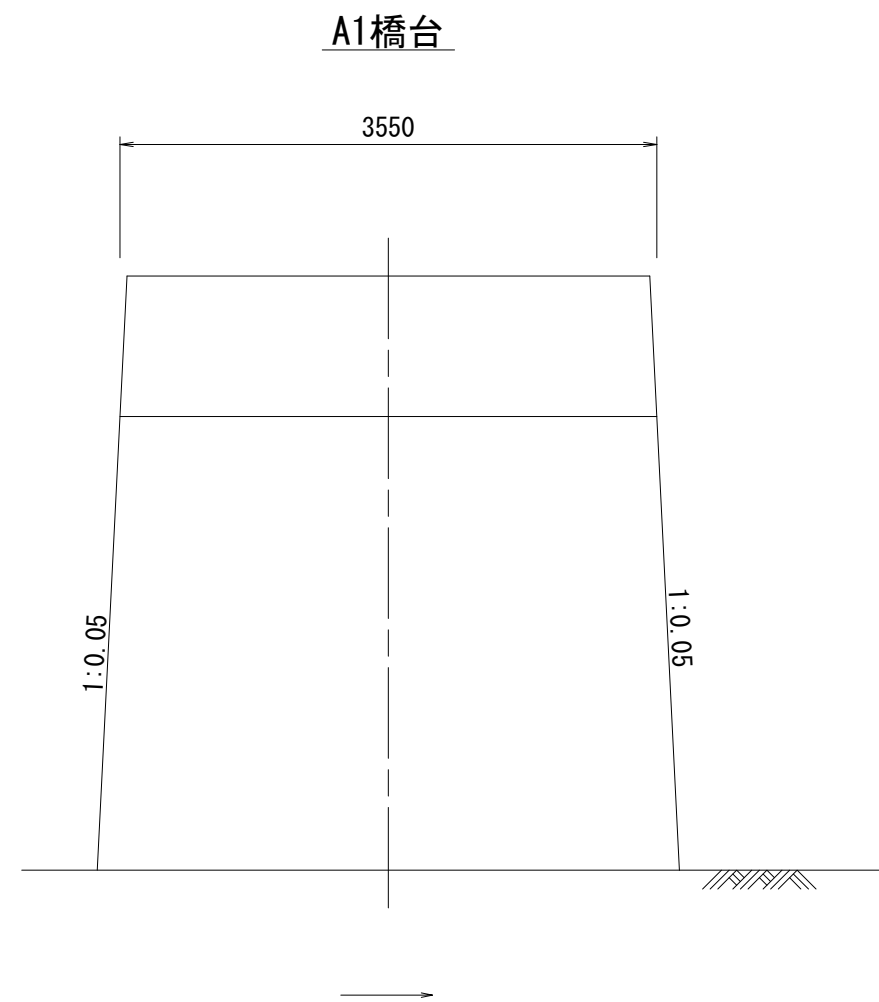
断面図

S=1:50

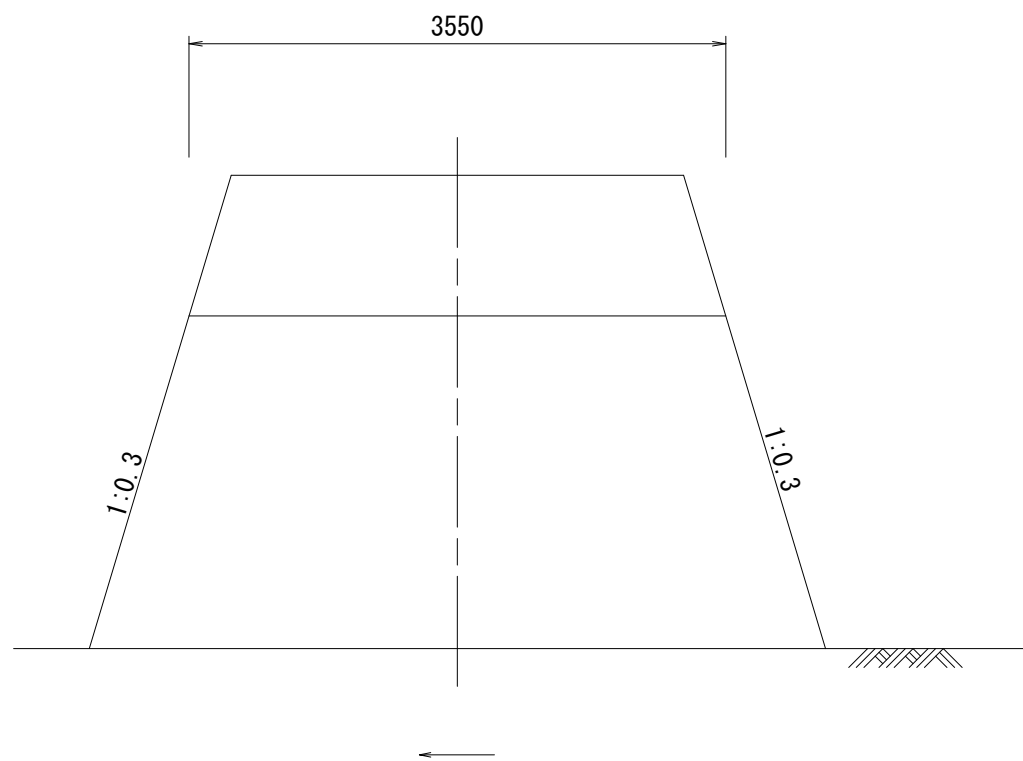


正面図

S=1:100



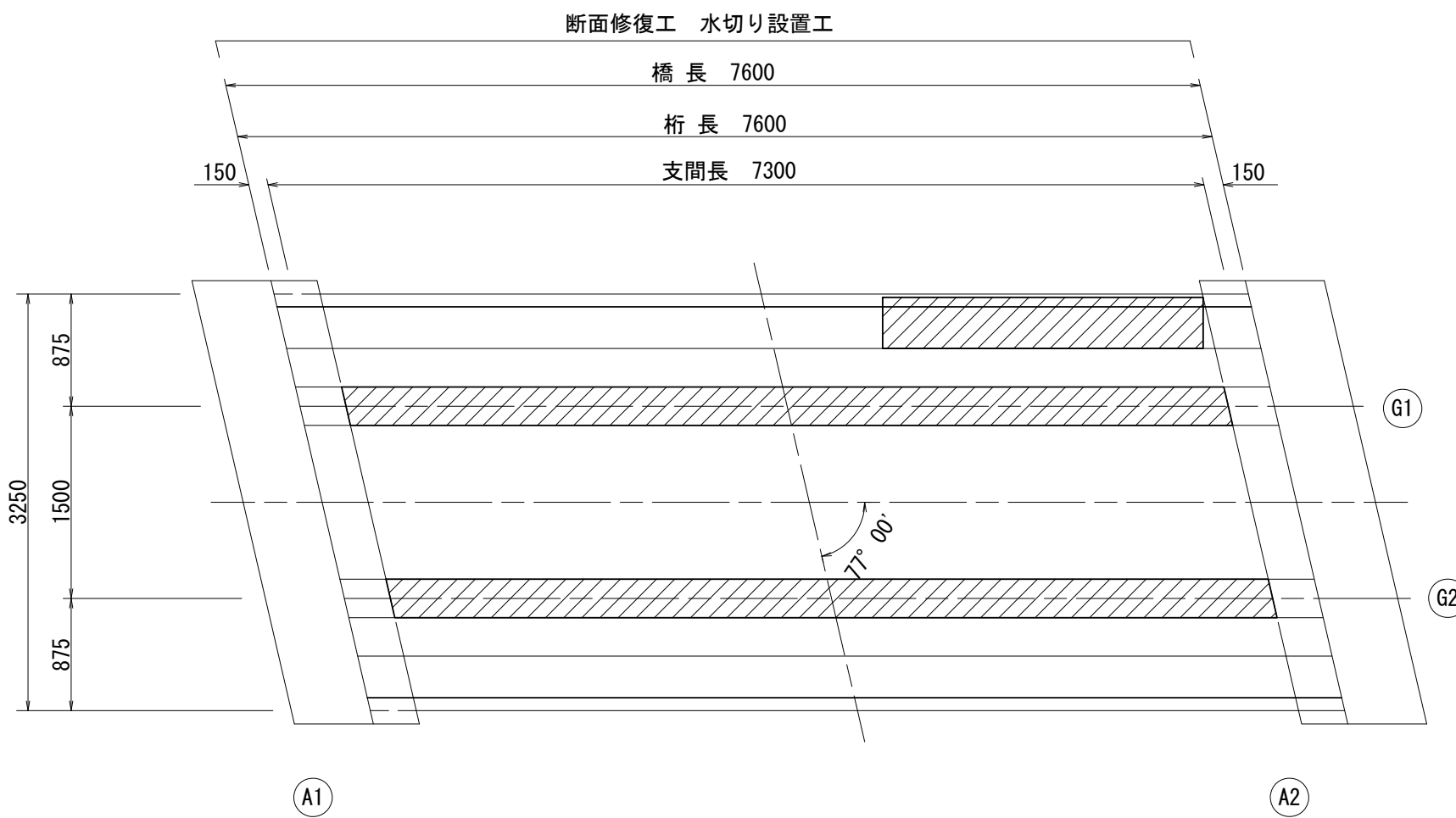
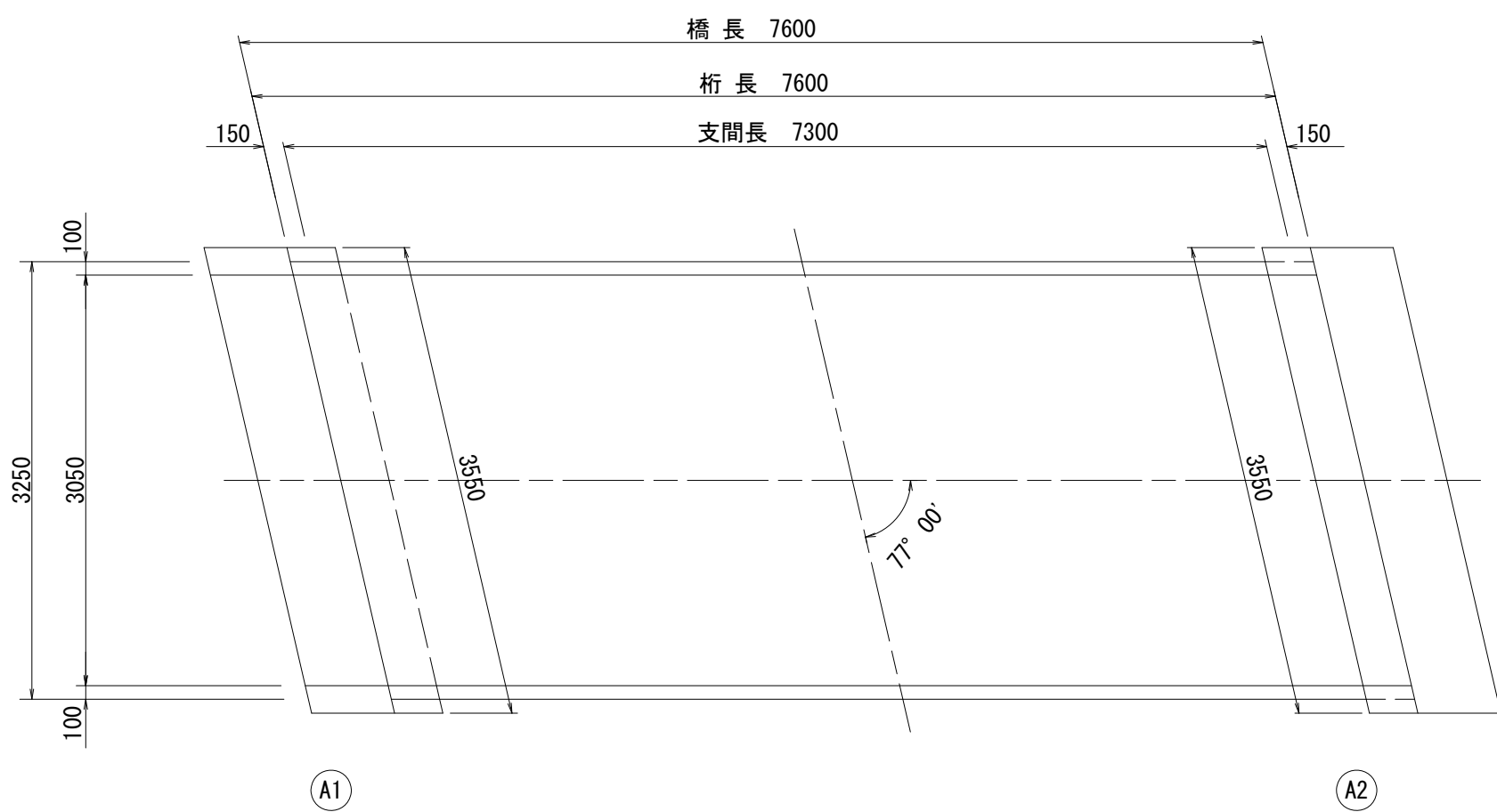
A2橋台



平面図

S=1:50

上面



設計条件

上部工	橋格	-
	上部工形式	1径間単純RCT桁橋
	橋長	7.600m
	桁長	7.600m
	支間長	7.300m
	全幅員	3.250m
	有効幅員	3.050m
	斜角	77° 00' 00"
	床版	鉄筋コンクリート床版
	舗装	アスファルト舗装(オーバーレイ)
下部工	支承	-
	橋台基礎	重力式 直接基礎

【無名橋20】

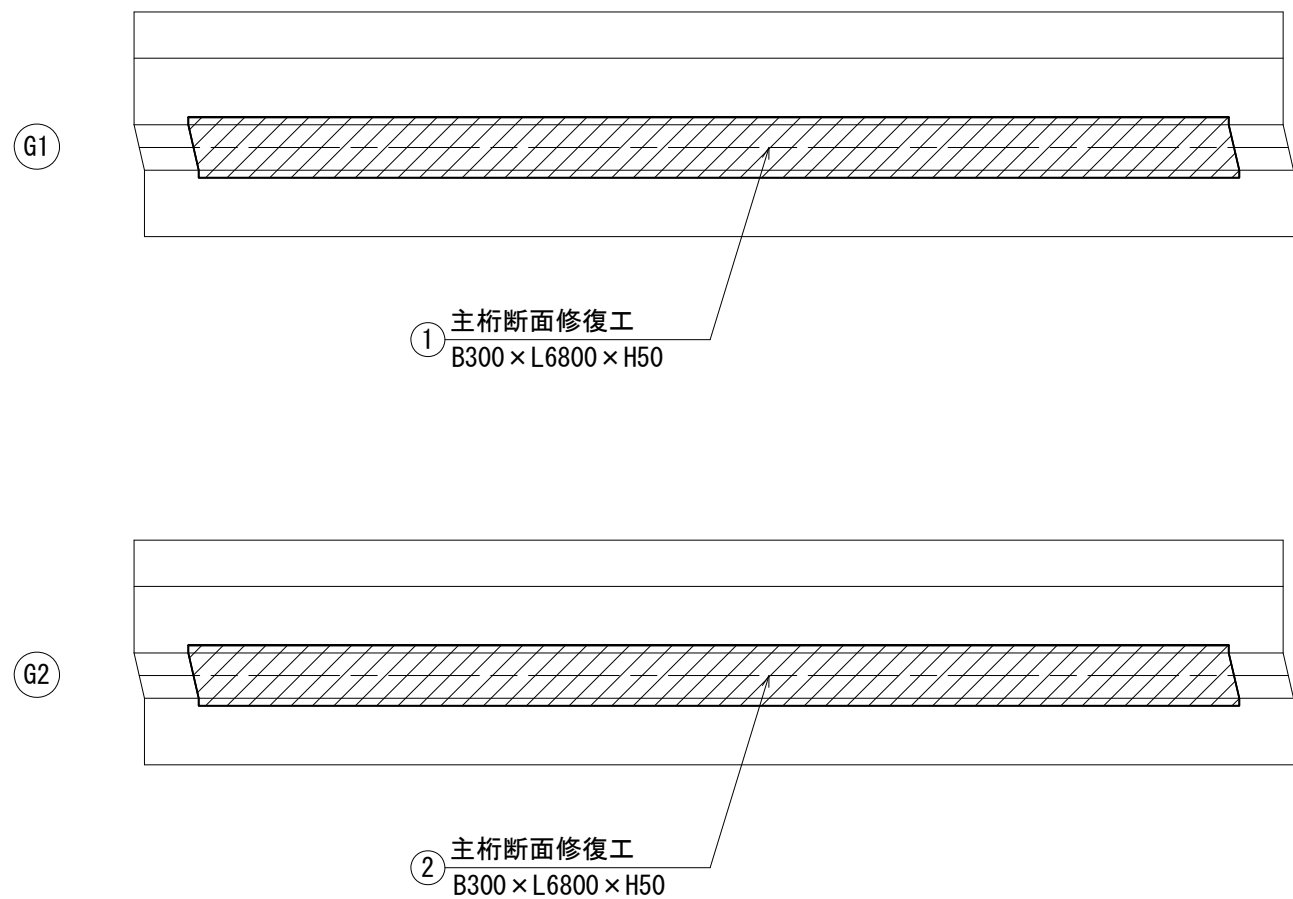
工事名	第2A1浜001号 社会資本整備総合交付金事業 田杭橋他2橋 橋梁修繕工事		
図面名	修繕工一般図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	2 葉之内 1
会社名			
事務所名	志摩市		

修繕工詳細図

断面修復工

主桁展開図

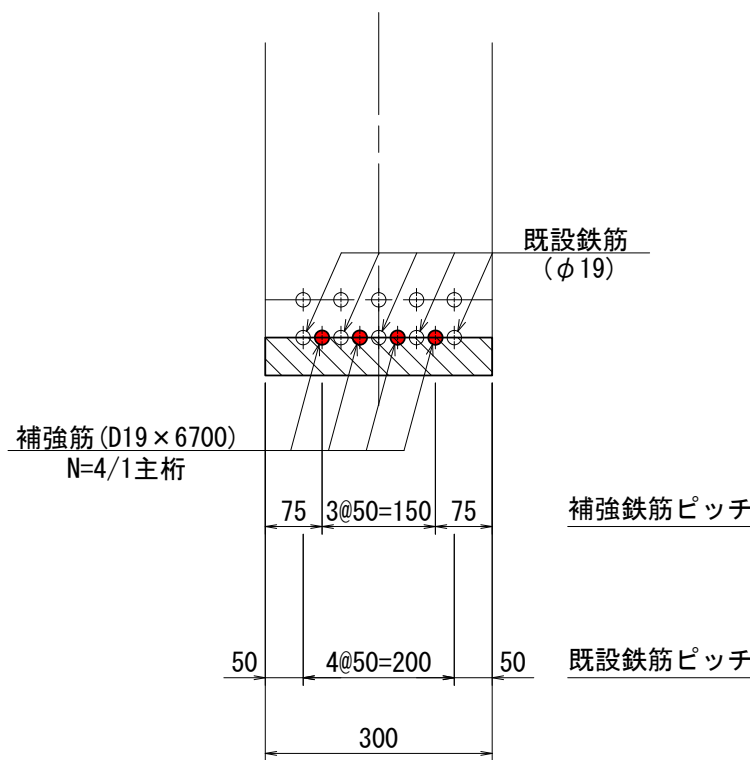
【主桁 下面】 S=1:50



主桁部補強鉄筋詳細図

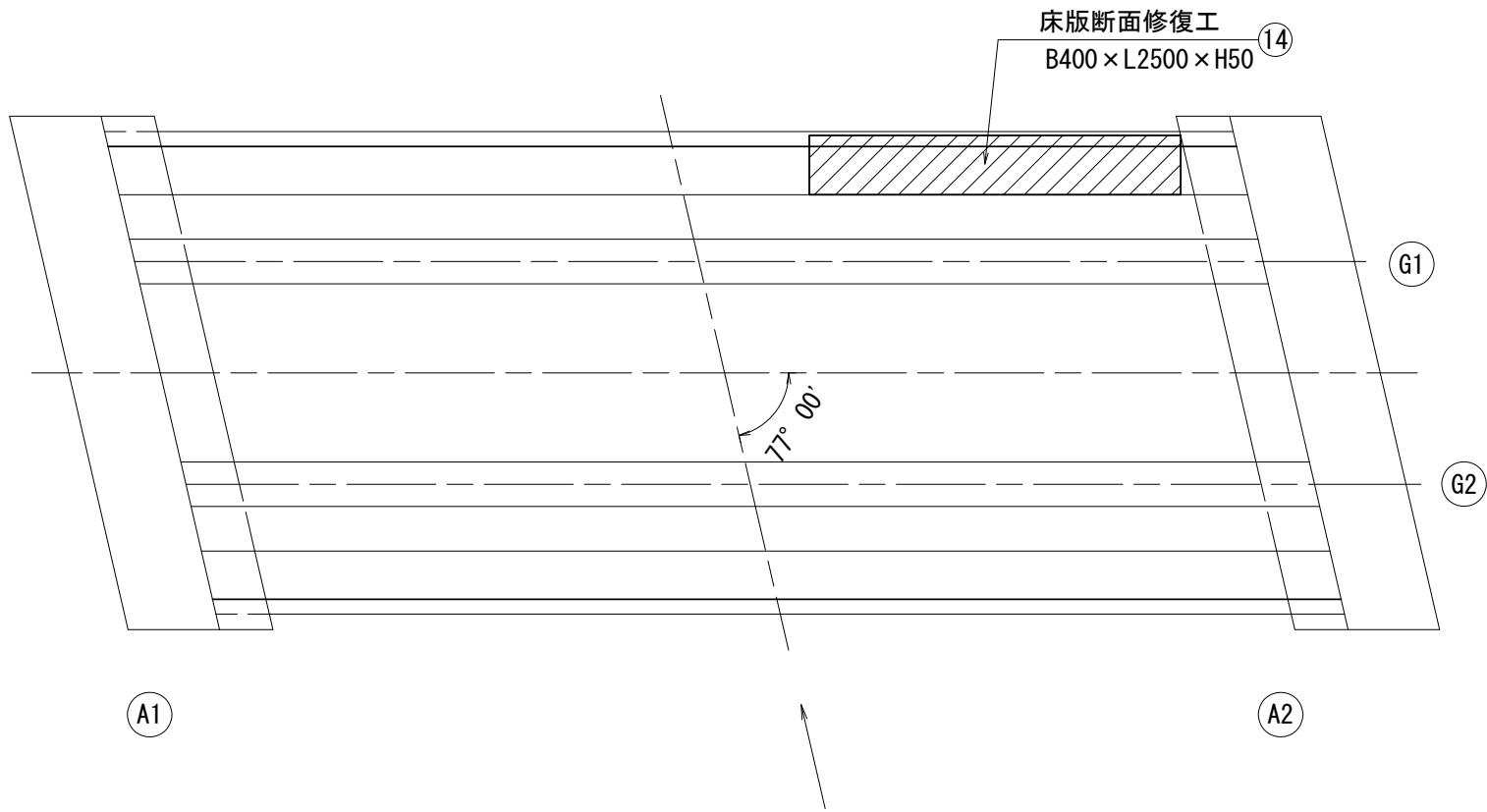
S=1:10

※ 鉄筋補強の施工に際し、事前に現場にて現状鉄筋を確認したうえで監督員立会いのもと実施する。



主桁展開図

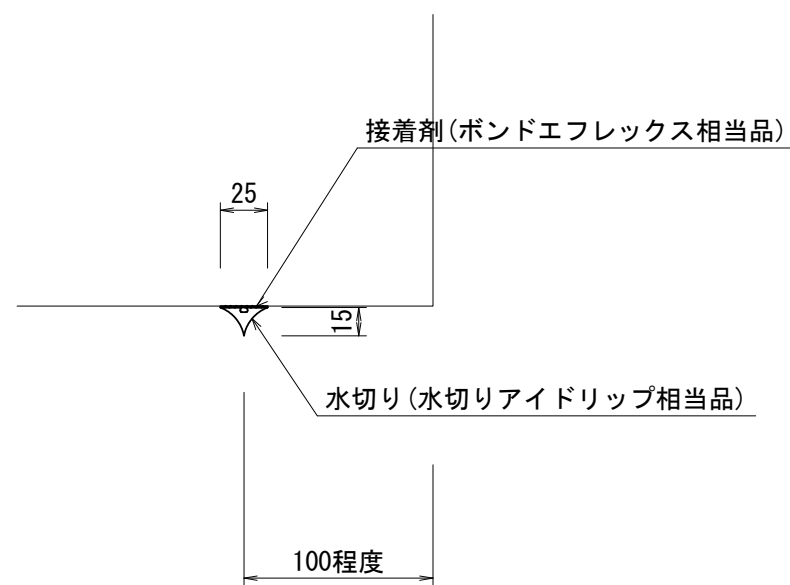
【床版 下面】 S=1:50



水切り設置工

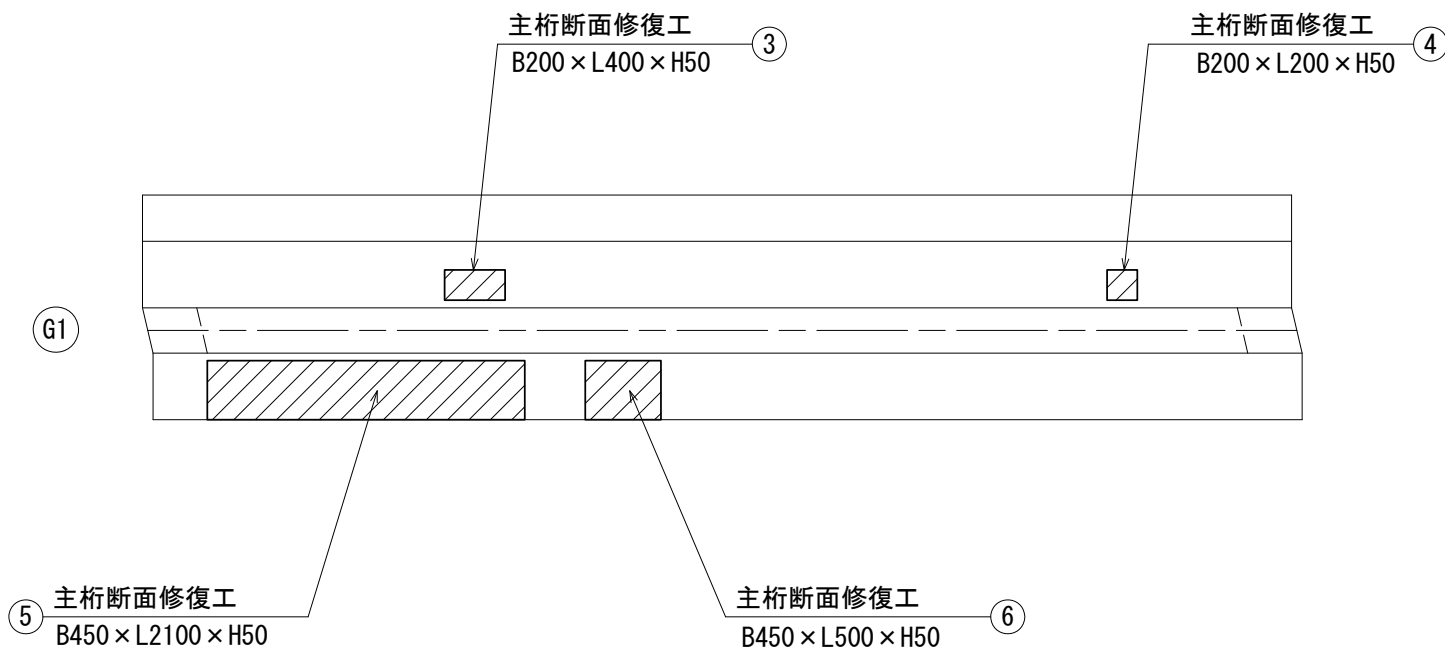
水切り設置工詳細図

S=1:4

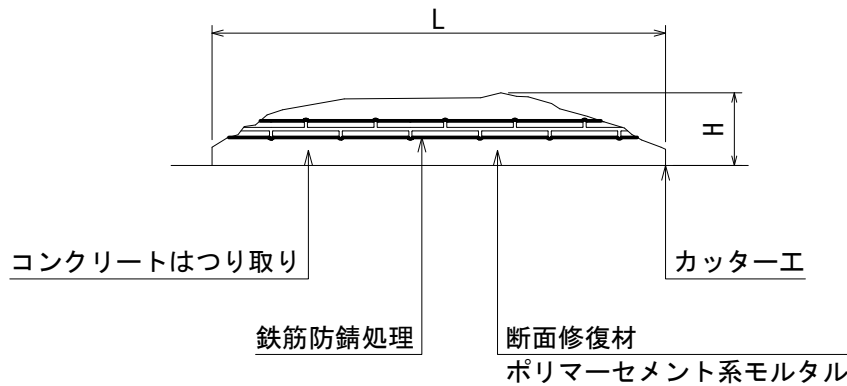


主桁展開図

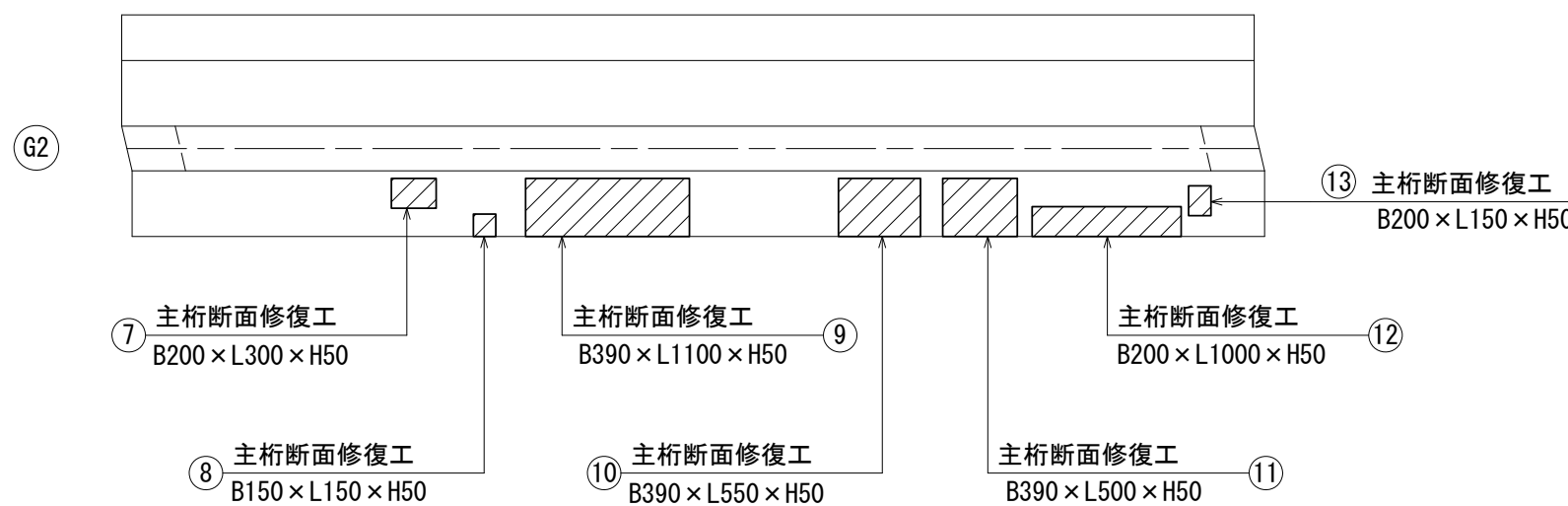
【主桁 側面】 S=1:50



断面修復工詳細図



※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。
※ 断面損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
※ 鉄筋防錆処理について
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。
防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

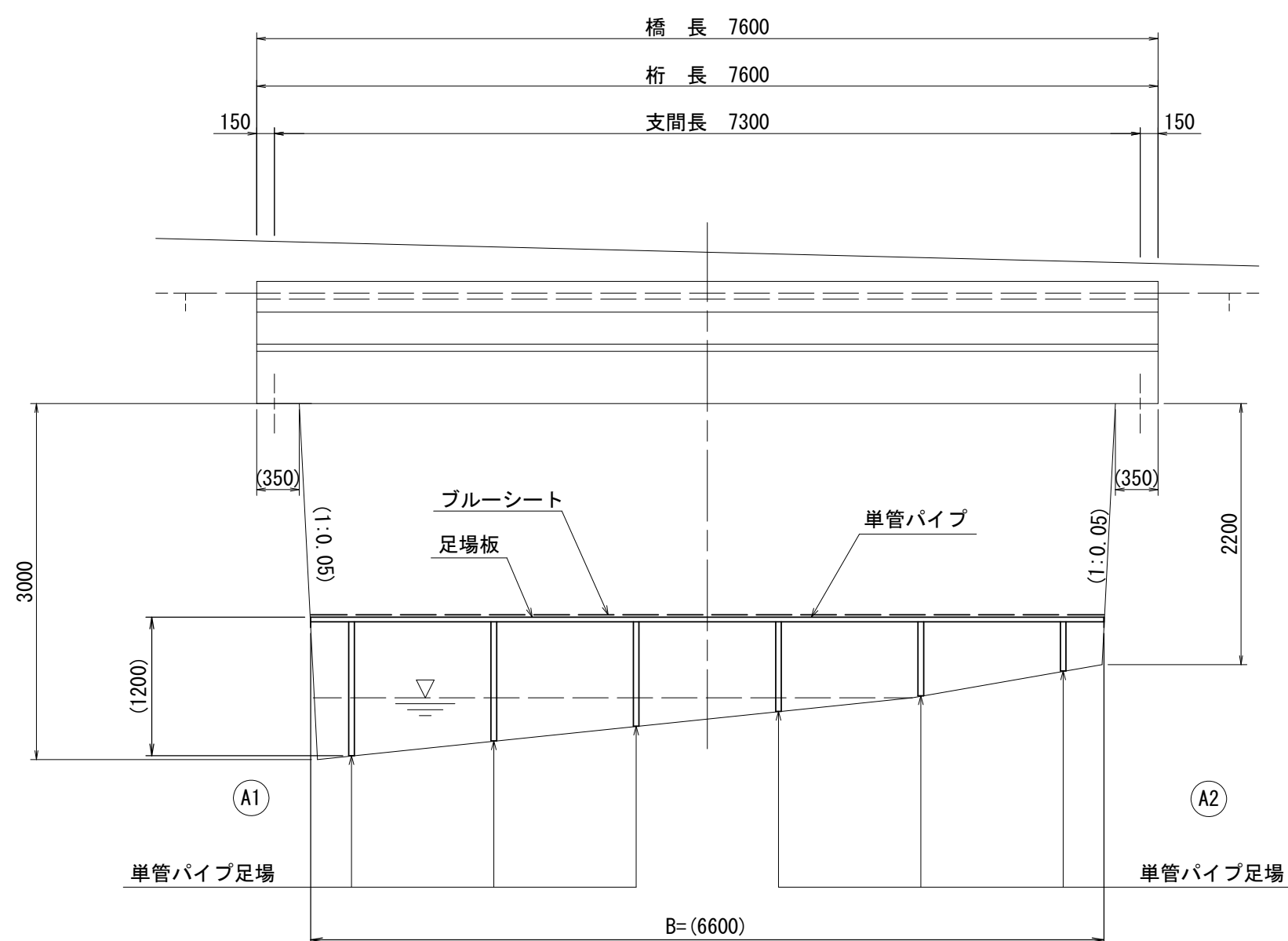


【無名橋20】				
工事名	第2A1浜001号 社会資本整備総合交付金事業 田板橋他2橋 橋梁修繕工事			
図面名	修繕工詳細図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	2	2 葉之内
会社名				
事務所名	志摩市			

仮設足場工 参考図

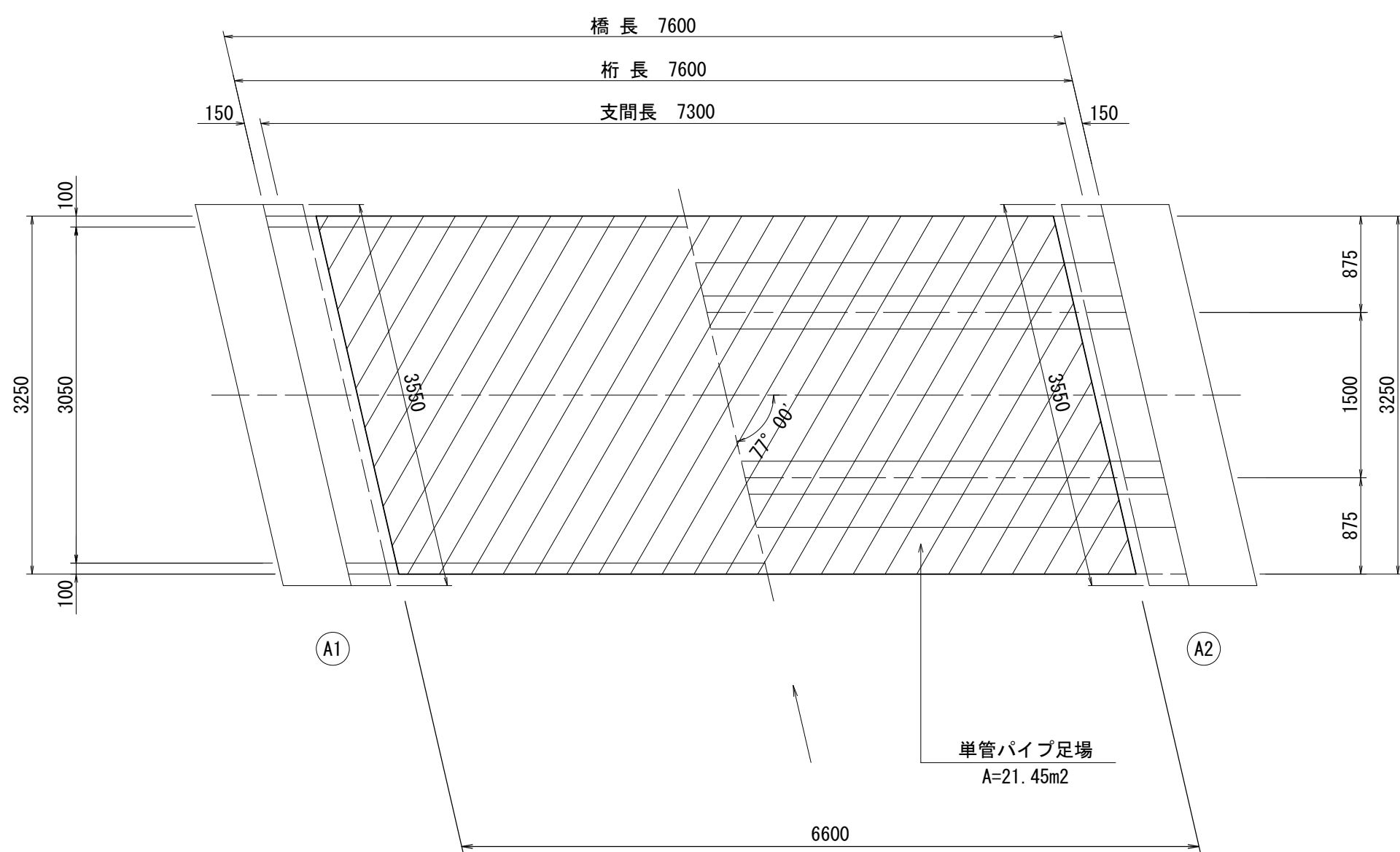
側 面 図

S=1:50



平 面 図

S=1:50



【無名橋20】

工 事 名	第2A1浜001号 社会資本整備総合交付金事業 田杭橋他2橋 橋梁修繕工事		
図 面 名	仮設足場工 参考図		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	- 葉之内 -
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		